

## 高知県室戸岬で採集されたダイダイイソミミズハゼ

小野 暁<sup>1</sup>・高橋弘明<sup>2</sup><sup>1</sup>土佐高等学校 <sup>2</sup>株式会社 相愛写真1 *Luciogobius yubai* ダイダイイソミミズハゼ (BSKU 135717)

## 種の記録

Gobiidae ハゼ科

*Luciogobius yubai* Ikeda, Tamada and Hirashima, 2019 ダイダイイソミミズハゼ (写真1)

標本 高知大学理工学部海洋生物学研究室魚類標本 (BSKU) 135717.

採集年月日: 2024年4月6日. 採集場所: 高知県室戸市室戸岬町 室戸世界ジオパークセンター前 (33.2987N, 134.1879E). 採集方法: スコップ及び徒手. 標準体長 45.2mm.

## 種の特徴

背鰭総鰭条数 10, 臀鰭総鰭条数 11, 胸鰭条数 18, 尾鰭分節軟条数 17(9+8). 胸鰭上部に1本の発達した遊離軟条があること, 眼下に数本の短いヒゲ状突起が縦列すること, 生時の体色がオレンジ色であることが渋川ほか(2019)のダイダイイソミミズハゼおよび Ikeda et al., 2019 の *Luciogobius yubai* の形態的特徴と一致したため, 本種と同定された.

## 備考

本種はこれまでに, 新潟県, 静岡県, 和歌山県, 高知県, 長崎県で確認されている(是枝・本村, 2024). 四国では, 高知県西部の大月町檜西の岩礁性海岸から1例が報告されている(斎藤ほか, 2022). 今回の記録は, 四国ならびに高知県における2例目の記録であり, 高知県東部における初記録となる. 採集は夜間の干潮時に行い, 本種以外にもヤリミミズハゼ *L.*

*platycephalus* Shiogaki and Dotsu, 1976 やセジロハゼ属の1種 *Clariger* sp. が周辺で確認された. 本種は小礫が堆積したタイドプールの転石下に単独で見られた. 今回, 同種と思われる2個体を採集したが, このうち1個体のみを標本とした. また, 採集した個体以外にも本種と思われるミミズハゼ属魚類が複数確認されたが, 採集には至らなかった.

## 引用文献

Ikeda Y, Tamada K, Hirashima K. 2019. *Luciogobius yubai*, a new species of gobioid fish (Teleostei: Gobiidae) from Japan. *Zootaxa*, 4657: 565–572.是枝伶旺・本村浩之. 2024. 天草諸島長島から得られたダイダイイソミミズハゼ. *Nature of Kagoshima*, 51: 29–31.斎藤洪成・難波拓登. 2022. 高知県大月町から得られた四国初記録のダイダイイソミミズハゼ. *Ichthy, Natural History of Fishes of Japan*, 21: 27–30.渋川浩一・藍澤正宏・鈴木寿之・金川直幸・武藤文人. 2019. 静岡県産ミミズハゼ属魚類の分類学的検討(予報). *東海自然誌*, 12: 29–96.

(2024年10月22日受付, 2024年10月25日公開)

連絡先: 小野 暁 (e-mail: hikaruyurei1004@icloud.com)  
(Hikaru Ono and Hiroaki Takahashi. 2024. Record of *Luciogobius yubai* from Cape Muroto in Kochi Prefecture. NS Fieldnote, 24011)